

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	運動学習支援教室スマイルパレット日向北町
------	----------------------

公表日 令和 8年 3月 20日

利用児童数 4

回収数 4

		チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	4					
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	2	1		1		職員数が最低人数である3人の時があり、送迎が重なる場合は児童と同行を頼む時もあり、保護者にお迎えをする時もあり申し訳なかった。4月からは二事業所目が開所し、それに伴い職員の数も倍になり、二事業所間で協力して送迎や保育、療育ができるので、今後はどの時間帯であっても職員の配置数は適切であるように感じてもらえるようになるかと思う。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	3	1				口頭で理解できる児童も多く、情報伝達が言葉だけになっていることが多いので、初めての児童や言葉での理解が難しい児童にも見てすぐ分かるような情報伝達を心がけていきたい。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	4					児童の人数も定員に達する日が増え、自由遊びの際には騒がしいと訴える児童も出てきた。4月から2事業所目が開所したら、部屋による遊び方を分ける(静かに過ごしたい児童と元気に遊びたい児童とに分ける)と共に、外遊びの回数も増やし、部屋と外でも分けられるようにする。
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	3	1				こどもの理解を深めるために保護者さまだけでなく、各関係機関と細目に情報共有をする。こどもの特性等に応じた専門性のある支援ができるように日々研鑽に励む。何より平日頃からまずはこどもたちの気持ちに寄り添うようことを忘れずに、日々こどもたちから本音で話をしてもらえたり、困った時には頼ってもらえたりするような関係性づくりに努めたい。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	3			1		事業所が公表している支援プログラムについては、現在は基本見学や体験、契約の際にしか伝えてはいない。ご利用を開始してから定期的確認できるようにHUGの一斉配信等でお知らせをする。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	4					ニーズということであれば、祝日開所ではなく土曜日開所に変更してほしい。祝日は家族と過ごしたいと言う子供の気持ちを尊重して休ませたいので、子供の成長を促す(支援して頂く、子供の為)という面では是非通わせたいので(祝日で通えずトレーニングできないのが勿体ない。)
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	4					
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	3				1	日々個別に配信しているサービス提供記録は、その日にあった出来事をメインに書くことが多いので、今後は個別支援計画に沿った支援を主に書くように職員で統一していきたい。(その日の行事等の詳細や写真はHUGの一斉配信で、全員にお知らせするようにする。)
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	2	1			1	新しい活動や取り組みをした際には、HUGの一斉配信でお知らせをする。またプログラムが固定化されないように定期的に保護者さまやこどもたちからの要望を聞き、積極的に取り入れるようにする。また他の事業所等とも情報共有をし、いいプログラムがあれば、同じく積極的に取り入れるようにする。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	3	1				現在は地域の公園で遊ぶ際に、近所のこどもと一緒に遊ぶ程度にとどまっている。今後は、地域の保育園や幼稚園の行事に参加すると共に、スマイルパレット主催の地域参加型のイベントも考えていく。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	4					
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	3				1	「児童発達支援計画」は通常スマイルパレットでアセスメントを取り、完成したらお迎えやお見送り時に保護者さまに用紙を渡し、口頭で伝えることになっている。何度もスマイルパレットに足を運ばないでいいように(保護者さまの負担を軽減しよう)との考えでこのことだが、丁寧な説明を希望される保護者さまもいるので、今後はお見送り時にスマイルパレットでするかは、保護者さまに選んでもらうようにする。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	2	1			1	平日だったので仕事を休まなければ行けなくなるので参加が困難。今後平日に開催する時には、お仕事のある保護者様も参加できるように、夜の開催も考えていく。その場合は、お子様の預け先等の問題も出てくるので、別室で預かる等の対応も併せて考えていく。または事前に保護者さまにアンケートを取る等して、できる限り多くの保護者さまが参加できるように交流会や研修会を考える。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	4					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	4					
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	4					
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2		1		1	保護者会は年に一度開催しているが、参加できない保護者様もいるので、回数を増やしたり、他にも親子交流行事したりする等して、保護者同士の交流の機会を増やしていきたい。またきょうだい向けのイベントはしたことがないので、今後はきょうだいも参加できる親子交流行事等を行うことにより、きょうだい同士の交流の場も設けていきたい。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	3				1	「児童発達支援計画」には記載して説明しているが、周知徹底はしていないので、定期的にHUG等を使って一斉配信をすると共に、職員側から見ても支援が必要と感じる保護者さまには個別に口頭でお伝えしていく。

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	4				
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	4				
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	3			1	個人情報の取り扱いについては、契約時に必ず話をするようにしているが、一度だけでは周知が難しいので、折に触れ、HUGの一斉配信等で伝えていけるようにする。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	2			2	マニュアルは全て策定しているが、保護者への周知や説明が徹底されていないので、その方法を見直す。児童と一緒に避難訓練だけではなく、職員だけとする緊急時対応や感染症対応の研修も、一斉配信やお便り等で保護者様に周知していくようにする。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	2			2	事業所では、消防訓練（防災訓練）は年に最低2回、非常災害時の避難訓練は年に最低1回は行っているが、保護者への周知が月間予定表の記載のみにとどまっていたので、今後は避難訓練の後にどういったことをしたかを、HUGの一斉配信やHPの記載により周知徹底しては、保護者様に安心してお子さまを預けてもらえるように努める。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	3			1	事業所では、救急対応（心肺蘇生法、気道内異物除去、AED・エビベン®の使用等）、不審者対応、送迎車における見落とし防止等を含めて施設の安全計画に基づく研修・訓練を実施しているが、そのことを保護者さまに周知徹底はしていなかったため、今後はHUGの一斉配信やHPの記載により周知徹底していく。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	3	1			発熱や風邪症状、病院受診が必要なケガの場合は、すぐに保護者さまに連絡をし、詳しく説明するようにしているが、まだ該当する事例がないお子さまもいるので、事故発生時にはどのような対応をしているか、契約の時だけでなく、定期的にHUGの一斉配信やHP等を活用して周知していきたい。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	4				
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	4				
	29	事業所の支援に満足していますか。	3	1			先生方が毎日楽しい計画を立ててくださっているので子供達にとっても良いと思うが、祝日に子供や保護者にとって有難いと感じる(楽しそう)行事が多く計画されているが祝日は休む子(家族時間を楽しむ大切な日)やピンポイント(その活動の時間のみ)参加する子が多いのが勿体ない。せっかくなので祝日開所を辞めて、土曜日開所にして良い事なのでいかしてほしい。勿体ない。